

1. 件 名：新規制基準適合性審査への対応状況等について
2. 日 時：令和3年4月26日 15時30分～16時20分
3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室
4. 出席者（※TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、止野上席安全審査官、角谷管理官補佐、宮本主任安全審査官

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部長補佐 勝海 和彦※ 他3名※

原子力本部 原子力事業統括部部長 他2名

## 5. 要 旨

- (1) 北海道電力株式会社から、泊3号炉の原子炉設置変更許可申請に係る今後対応について、資料に基づき説明があった。
- (2) これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘した上で引き続き適切に対応するよう北海道電力に求め、必要があれば今後も面談に応じる旨伝えた。
  - 最新審査実績を反映するための比較方法として、審査中断期間の他プラント審査会合の指摘事項に基づいて対応要否の整理を行うことも含め、プラント側の審査再開に向けてどのような比較を行い、どのような資料を準備することが妥当なのかについては、まずは事業者自ら判断すること。
- (3) 北海道電力株式会社から、本日の指摘について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和3年3月24日 第67回原子力規制委員会配付資料1）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- ・ 泊3号炉の原子炉設置変更許可申請に係る今後の対応について

以上